学年	教科名	科目名	単位数	対象コース
高２	社会科	地理総合	2	SS
教科書・副教材	教科書：帝国書院『地理総合』 副教材：帝国書院『新詳高等地図』 啓隆社『地理総合演習ノート』			

科目の目標			
「地理総合」では、地理的な見方・考え方を働かせながら、世界や日本の諸地域の特色や地球的課題を理解し、それらを多面的・多角的に捉える力を育成することを目指す。本授業では、単なる知識の習得にとどまらず、「課題を設定する力」「情報を整理・分析する力」「他者に伝える力」など、探究的な学びを通じて社会で生きる力を養うことに重点を置く。例えば、地図や統計、GIS などの資料を活用して地域の課題を発見し、その背景や影響を多角的に分析する力を育てるとともに、調べた内容や自分の意見をわかりやすく表現する機会を設ける。これにより、生徒は地球的課題と自分自身の暮らしとの関係を主体的に考え、持続可能な社会の担い手として行動する資質を高めていくことを目指す。			
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	地理的な見方･考え方を基盤としながら、世界や日本の諸地域の特色や､地球規模で生じている課題の背景にある社会･自然環境に関する基礎的な知識を身につけている｡地図や統計資料､GIS などを活用した分析を通して､地理的事象の意味やつながりを正確に理解できている。	地域や地球的課題に対して､自ら課題を見いだし､資料や情報をもとに多面的・多角的に考察したうえで、自分の意見や仮説を論理的に構成し、わかりやすく表現できている。また、図表・文章・口頭など多様な表現手段を活用し､他者に伝える力を発揮しているか。	身の回りや世界の課題と自分自身との関わりに関心をもち､学習において自ら調べたり考えたりしながら、継続的･計画的に取り組んでいる。課題の発見や調査活動、他者との協働の場面などにおいて､地理的な探究に意欲的に関わる姿勢をもっている。
評価の方法	定期テスト、小テスト パフォーマンス課題など	定期テスト パフォーマンス課題 学習の振り返りなど	パフォーマンス課題 学習の振り返りなど

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	地図と地理情報システム	5	定期テスト・小テスト
	結びつきを深める現代世界	5	定期テスト・小テスト
	生活文化の多様性と国際理解（地形・気候）	10	定期テスト・小テスト
2学期	生活文化の多様性と国際理解（生活・産業）	12	定期テスト・小テスト
	地域的課題と国際協力	12	定期テスト・小テスト
3学期	自然環境と防災	6	定期テスト・小テスト
	生活圏の調査と地域の展望	5	定期テスト・小テスト